

「地域課題分野【河川】」（平成31年度採択）

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
氾濫原水域保全・再生に資する物質循環および水生生物相とその分布経緯の解明	北海道大学 根岸淳二郎	A
<研究概要> 石狩川の後背湿地や河跡湖は高い生物多様性に特徴付けられるが、近年、その環境劣化が懸念されている。本研究は、水域内の物質循環と水域を特徴づける種の分布経緯との関係を基に、石狩川近傍の氾濫原水域の生態系構造に関わる基盤情報を得る。堆積底泥が水質形成に果たす役割および生物や食物網への影響の解明、そして、物質循環・食物網・生物生息環境を連関した概念・予測モデルを作成し、生態系機能と治水機能を包括的に満たす水域管理に有用な学術的新規性の高い情報を提供する。		
<事後評価指摘事項> A評価のためコメントなし		

※ 評 価 基 準

A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった。

B：一定の研究成果があった。

C：研究成果があったとはいえない。